

小中一貫校 南アルプス市立若草中学校 校長室だより No.4 2023. 1. 31



大志



【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい**児童生徒**の育成」

校舎南側の一連の改修工事が終わりました



皆さんに不便な思いをさせていた校舎南側の一連の改修工事が終わりました。狭くて古い部室・生徒会室、通路が狭くて登下校時に渋滞が起こっていた駐輪場、雨漏りに加え今にも倒れそうだった小さな体育倉庫、1面しかなく屋根や道路にボールが飛んでいってしまうテニスコート……。

改修に関わった人たちに応えるかのように、テニスコートからはこれまで以上の元気で爽やかな声、心地よい打球音が響いています。駐輪場の自転車も整然と並び、南門から来校する方々には、若中生のあたりまえのレベルの高さをここからも感じとっていただけたと思います（今改修では、新たにエアコン付きの相談室も新設していただきました）。

市当局は、限られた予算の中でより良い教育環境を整えようと考えてくださっています。教室の狭さやトイレ・洗面所の小ささ等は、他の中学校に比べてまだまだ課題ですが、徐々に改善されていくと考えて（期待して）います。「環境は人をつくる」という言葉があります。良い意味でも悪い意味でも使われますが、私は環境のせいにはせず、たとえ恵まれない、厳しい環境の中でも、「何ができるか」、「どうすればできるか」と模索し、“やってみること”で、新たな感覚を得たり、自分の成長を実感できたりするものだと思っています。環境は決して変わらなくとも、その環境に対する受け止め方は人それぞれであり、プラスにもマイナスにもできるところが『人間の力』でもあると思います。今現在若中にお世話になっている私たちが大切に使用（活用）し、これからの若中生（後輩）たちに、長く気持ちよく使ってもらえるようにしたいものです。「**人が環境をつくる**」です。



部 室



生徒会室・相談室



駐輪場



体育倉庫

御支援・御協力に感謝!! R4 学校評議員会（評価委員会）、PTA 役員会開催

13日（金）に「学校評議員会（学校評価委員会）」、20日に「PTA 役員会」が行われました。「学校評価の見直し」「授業参観・学校行事の保護者や地域への公開」「不登校の原因や対

応」等の御意見・御質問をいただきました。今後も、コロナの状況等も見極めながら授業参観の開催や行事の公開を順次おこなっていきたいと考えています。評議員（評価委員）、PTA役員の皆様、御協力・御支援ありがとうございました。

「信じる」＝「揺るがない自分」

2年ほど前、映画『星の子』の完成報告イベントで、主演の芦田愛菜さん（当時16歳）が司会者から「信じるってどういうことだと思いますか？」と質問されて次のように答えました。<今も動画サイトで記者会見の様子を視聴できます>

「その人のことを信じようと思います」という言葉って、けっこう使うと思うんですけど、「それってどういう意味なんだろう」というのを考えたときに、その人自身を信じているのではなくて、「自分が理想とする、その人の人物像みたいなものに期待してしまっていることなのかな」というふうに感じて…。

だからこそ人は「裏切られた」とか、「期待していたのに」とか言うけれど、別にそれは、「その人が裏切った」とかそういうわけではなくて、「その人の見えなかった部分が見えただけ」であって、その見えなかった部分が見えたときに「あっ、それもその人なんだ」と受け止められる「揺るがない自分がある」というのが「信じられること」なのかなって思ったんですけど…。

でも、その揺るがない自分の軸を持つのっていうのはすごく難しいじゃないですか。だからこそ人は「信じる」と口に出して、不安な自分があるからこそ、成功した自分だったりとか、理想の人物像だったりにすがりたいんじゃないかなあって思いました。

前半部は、「人を信じる」ことについてですが、後半部では「自分を信じる」ことにもつながって話を展開しています。この多角的な見方、深い考え方に感心するとともに、聞く人のことを意識して、筋道を立てて話す姿（動画）は、本当に16歳なのかと驚くばかりです。

どうしてこのような考えができるのかと想像するに、日常の色んな出来事・経験を常に自分事として（自分に当てはめて）考えているのではないかと思います。

個人主義、ネット社会、バーチャルな世界、さらに新型コロナウイルス感染症の流行（ディスタンス、マスク）も加わり、人間関係が希薄になってきたと言われていています。同時に、人間関係づくりが苦手だったり、集団の中で居心地の悪さを感じたりする人（特に子どもたち）も増えているように思います。「揺るがない自分」を持つことは、非常に難しいことではありますが、ありのままの自分を、誰よりも自分が受け止め、少しずつ、なりたい自分になれるようちょっとの努力を積み重ねていくことで良いのかなと思います。「人を信じる」ためにはまず「自分を信じる」ことから始めましょう。

明日は公立前期入試

「信じる」そして「夢がチカラ」に・・・

私立高校の入試・発表が進み進路が決定した人が出てきています。おめでとう！！

そしていよいよ明日からは前期入試が始まります。これまで取り組んできた「自分を信じて」力を出し切ってきてください。「夢がチカラ」（若中ラジオ・リクエスト曲）です!!!

【生徒配布用】カラー版は若中HPにアップしています。

文責 河西 美代司